

食育だより



2025年1月9日
町田市立本町田小学校
校長 杉本 勉
栄養士 相川 結香

家庭数配布。
裏面は献立表です。

新年あけましておめでとうございます。

今年度も、残すところあと3か月となりました。引き続き、安全でおいしい給食作りに努めていきたいと思っております。本年もよろしくお願い致します。



1月の給食目標「給食の役割や歴史について知ろう。」

1月24日～30日は「全国学校給食週間」と定められ、学校給食の歴史や意味について考えたり、各学校で昔の給食をイメージした給食を提供します。

日本の学校給食は、1889（明治22）年、山形県のお寺の中にあった小学校で始まったとされています。お坊さんが家々を回って、貧しい家庭の子どもたちに食事を用意しました。その後、各地へ広まっていきましたが、戦争による食料不足の影響で実施できなくなってしまいました。

戦争が終わっても食料不足は続き、子どもたちの栄養状態が心配されたことから、学校給食の再開を求める声が高まり、アメリカから贈られた物資を使い、1947（昭和22）年に給食が再開しました。

1954（昭和29）年に「学校給食法」が公布・施行され、学校給食は教育活動として実施されることになりました。

時代の移り変わりとともに、子どもたちの食生活を取り巻く環境は大きく変化し、学校給食の内容も変わっていきました。いつの時代も、子どもたちを大切に思う気持ちが詰まっています。



学校給食の移り変わりを見てみよう！



<p>明治22年</p> <p>山形県の小学校で提供されたとされる給食。</p>	<p>戦後（昭和20～30年代）</p> <p>支援物資の脱脂粉乳や小麦粉などを使った給食。</p>	<p>現在</p> <p>旬の食材や郷土料理、行事食など食育の教材となる給食。</p>
---	---	--

学校給食費について

町田市では、2025年1月分から、市立小・中学校に在籍する児童・生徒の給食費が無償化となります。1月分以降の給食費は発生しませんが、これまで給食費を口座振替でお支払いされた方は、2024年4月～12月分までの給食費の増減について、精算により引き落としや還付が発生することがありますので、5月末まで口座を解約しないようお願いいたします。なお、給食費と教材費の口座が同一の場合は、5月以降も口座を解約しないようお願いいたします。

申請忘れはありませんか？（学校給食について）

住所等の登録内容や喫食状況の変更は保護者からの申請が必要です。必要書類の提出またはオンラインでの手続きがありますので、学校（栄養士）までご連絡ください。

長期欠席による欠食について

長期欠席により3日以上連続で給食が必要ない場合は、学校（栄養士）にお申し出ください。

11月26日～12月23日の産地は以下の通りになりました。

にんにく	青森	玉ねぎ	北海道	にんじん	千葉
じゃがいも	北海道	里芋	埼玉	ほうれん草	東京
もやし	栃木	ごぼう	青森	しょうが	高知
セロリ	福岡	にら	茨城	しめじ	長野
大根	東京	小松菜	東京・神奈川	白菜	東京
ねぎ	東京	きゅうり	群馬	キャベツ	東京
さつまいも	茨城	えのき	長野	かぼちゃ	鹿児島
にら	栃木	いんげん	千葉	はれひめ	愛媛
温州みかん	和歌山	りんご	青森	ゆず	高知
鶏肉	岩手	豚肉	神奈川	じゃこ	インドネシア
たら	アメリカ・ロシア	さば	ノルウェー		



町田市産のキャベツ、大根、ねぎ、小松菜、白菜を使用しました。

